

た よ り



〒518-0814 伊賀市上友生785番地

TEL&FAX:0595(21)8839

URL:<http://www.iga.ed.jp/igaken>E-mail:iga-ken@iga.ed.jp

教材研究を楽しむ夏休みに♪

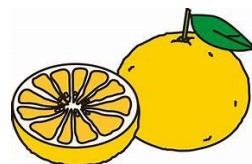
小学校4年生国語上にあまんきみこさんの「白いぼうし」という作品が載っています。主人公である松井さんがタクシーの運転をしながら出会う様々なお客さんとそのエピソードが書かれた物語です。その物語の前半にいなかのお母さんが送ってくれた「夏みかん」が登場します。松井さんはその「夏みかん」をこう説明します。

「もぎたてなのです。きのう、いなかのおふくろが、速達で送ってくれました。においまでわたしにとどけたかったのでしょうか。」

もぎたて=夏みかん

ってことは、物語の季節は夏？

という疑問がわいてきます。でも、この教材は教科書の配列上、春に扱う作品になっているのです。



もぎたての夏みかん、つまり、夏みかんの匂っていつなんだろう？

「夏みかんの匂」で調べると、すぐに4月下旬から5月が食べ頃ということがわかってきます。ですから、物語の季節も春で合っているのです。

じゃ、春が食べ頃なのに、なぜ「夏みかん」というのだろうか？

という新たな疑問がわいてきます。そこで、さらに調べると、

【夏みかんの名前の由来】

秋に実がなるが、そのままでは酸っぱくて食べられず、初夏の時期まで待っていたことから「夏みかん」とよばれた。現在では、品種改良によって酸味が抑えられ、春にもぎたてで食べられるようになったが、この「夏みかん」という名前が残った。

このように言葉一つにもこだわって教材研究できるのが夏休みの醍醐味ではないでしょうか。

専門性を高めるために夏休みを有効に活用したいものです。

Q-U 調査の分析と活用を

先日来、Q-U 調査の結果を各学校へお返しをさせていただいています。

各学校・学年において、結果を分析しながら、1学期の振り返りを行うとともに、子ども一人ひとりへの声かけ、夏休みの過ごし方等についての指導・支援に活用いただきますよう、よろしくお願いいたします。

また、夏季休業中に校内で共有を図り、2学期の子ども理解や、指導・支援につながる取組をお願いします。